

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

30 復旧・復興を支援している例 / その他の事例

1.	2.	3. その他防災関連事業者	4.
死別や喪失体験をした子どもと保護者へのグリーフ、サポート		特定非営利活動法人 子どもグリーフサポートステーション	
		事例番号 236	
■業種：サービス業（他に分類されないもの）		■取組の実施地域：宮城県	
<ul style="list-style-type: none"> ● 親や家族との死別を体験すると心身ともに影響を受け、生活の質が低下し生き辛さや学習遅延などに見舞われる可能性が高くなる。平成 25 年 2 月に設立された、子どもグリーフサポートステーションは、子どもたちの喪失体験からの回復を支援するためにグリーフ（喪失体験に伴う愛惜や悲しみなど様々な感情）の表出と生活支援を同時並行で行い、未来の生活の質を高めることを目的として活動している。 ● 被災地や全国で様々な死因により親、兄弟、祖父母、友だちなどと死別した子どもと保護者に対して遊びやおしゃべりの場を提供し、心身のコンディションづくりのサポートをするとともに、遅れがちな学習に対する支援や、保護者への法律相談、ボランティアの養成などを行っている。 ● サポートプログラムには、子どもがのべ 600 人、保護者がのべ 300 人、ボランティアがのべ 500 人参加している。また、啓発講演会は既に 10 回実施しており、参加者は 1000 人、ボランティア養成講座受講者は 400 人にのぼる。 			